

メルマガぴあ

Vol. 1

2019年8月号

発行：メルマガがかり



会員交流のためのメルマガです

こんにちは、ヘルスカウンセリング学会、学会員のみなさま！
メルマガがかりのやじまさん(矢島京子)とめめたむ(萩名子)とまっちゃん(益谷真美)と申します。
会員の方の情報交換の一環として【メルマガがかり】のボランティアをさせていただきます。
応援よろしくお願いします☆ 今回は、メルマガ「ぴあ」発行準備号としておとどけますー。
感想や掲載のご希望などございましたら、最後に連絡先がありますので、お寄せくださいませ☆
メルマガがかりメンバーも募集中です☆ 学会へのお問い合わせは学会事務局にお問い合わせください
いね。それでわ、本日も、まったり、はんなり、おおむねおっけー☆withらぶ☆



ヘルスカウンセリング学会関連 ニュース

2019年
9月20日(土) 21日(日)

秋分の日近く、ヘルスカウンセリング学会の学術大会ですねー。今年のテーマは「思い通りにならない人生になって学べる生き方」。会場は、近くにスーパーができてお弁当の調達がしやすくなった市川文化会館です。
くわしくは学会HP学術大会のコーナーを！



SAT療法・これってなんだっけ？

SATな用語：SAT療法に出てくる用語をわかりやすく解説するコーナーです。

準備号は・・・【キメラ細胞】

・・・これって、どうやって説明しますう？

解説担当はやじまさんです☆・・・つづきは2ページめに。



会員活動ピックアップ情報

会員の方のイベント情報や取り組み、セミナーの感想、おすすめの本など、お寄せくださいませ。ご自身のブログやfacebookページ、勉強会などのご紹介もぜひどうぞ。

今回は、facebook上にある、「SAT和みの会」というグループについて。「SAT(Structured Association Technique)に関する「公開」グループです！インターネット上にバラバラに存在するSAT関連情報を、グループ参加者自らがここにリンクしたり、書き込んだりして共有し、広くSATを広めていきませんか？」とのこと。グループ内のメンバー数は、116名、学会員じゃない方も参加されているオープングループです。
管理人はヘルスカウンセラーの横地裕さん、参加には承認が必要です。よかったら検索してみてくださいね！

投稿もお待ちしています。長い原稿はリンク先のご紹介が助かります。個人情報、著作権のある画像はご遠慮ください。投稿はニックネームでも可能です。
kyokokodomonokokoro@nifty.com (矢島京子)までお願いします！



SAT療法・これってなんだっけ？ 【キメラ細胞】

私たちの身体の中には自分以外の細胞（＝別の遺伝子を持つ細胞）が潜んでいます。

これをマイクロキメリズムといい、潜んでいる細胞をキメラ細胞といいます。

輸血や臓器移植をすれば他者細胞（非自己細胞のキメラ細胞）が定着するのは当たり前ですが、実は生まれた時から私たちはキメラ細胞を持っています。

皆さんがお母さんのおなかの中に宿ったとき、お母さんにとってはお父さんの遺伝子を持っているので異物ですね、なのでお母さんの免疫細胞で排除しようとして。でもそれでは子供は生まれてきません。

そこで頑張るのが胎児の免疫細胞です。お母さんの中に赤ちゃんの免疫細胞を送り込んで、共存できるようにします。これを「母子免疫寛容」といい、母子はお互いのキメラ細胞を持つようになります。これまでに3世代にわたってキメラ細胞を持つことがわかっています。

他にもキメラ細胞を持つ理由が色々ありますが、

- 1) 自分より上のきょうだいで繫留（けいりゅう）流産でお母さんの子宮の中で亡くなった人の細胞がお母さんに再吸収され、自分が宿った時に胎盤を通してその人の細胞が自分の中に入ってきた場合
- 2) 妊娠した時は多胎だけれど妊娠がわかる頃には単体になっているというバニシング・ツウィンという現象で、自分の中に他の多胎児のキメラ細胞が入ってきた場合、このとき着床場所が近いと融合することがあり、その結果、副乳ができる、胎児内胎児として脳内の腫瘍と間違われたり、生まれた赤ちゃんのお腹の中に胎児がいたり、という現象が起こります。

卵巣嚢腫の一種「皮様嚢腫（ひようのうしゅ）」は、手術すると髪の毛や歯や骨の一部が見つかることがあり、これは融合した自分の多胎児の残存と言われています。

また、祖先のキメラ細胞も我々の中に存在するとSATでは考えていますが、不老不死のがん幹細胞であるキメラ細胞は、自己複製・多分化能を持っているので増殖し、親から子へと代々受け継がれる可能性があります。キメラ細胞をネットで検索するとたくさんの情報が出てきますので、見てみてくださいね。

次回以降に、説明解説してという用語がありましたら、ご希望をメルマガがかりまでメールでお寄せください、待ってます！



まめやコラム メルマガがかり、まっちゃん、めめたむ、やじまさんのあるがまま発信

このコラムの一部を担当するご縁をいただきましたまっちゃんこと益谷と申します。どうぞよろしくお祈いします(^_^) 振り返りますと私たちは実に様々な経験をしひとつひとつの偶然の積み重ねで今現在に至っています。

SAT療法とのお出会いもその偶然のひとつ。SAT学の特徴。SAT学とはなんぞや。一言で語り尽くせるでしょうか... ホモサピエンス 宇宙 キメラ 右脳 脳内物質...などなど。そのベースにあるのは宗像先生の学ぶ者に向けられた超貴重な愛であり あなたはあなたのままで大丈夫なんだよ という温かなメッセージですね。

このコラムではそういった宗像先生からのバトンを、学ぶ者そしてその後世に永く伝え続けていき 学んで終わり、テスト合格して終わり、ではなく 今を生きる あるがままを生きる私たちの日常に深く活用し続けていくものにしていきたいというのが本望です。

さて今回は SAT学を学び その後の変化のあった ひとつのエピソードをご紹介しますまいりましょう♪

それまでの私の洋服といえば...青一色でした。気がつくとな身に付ける物、買う物 あらら何でも青ばかり。。青色だけが精神的に休まる色だったのです。それがSAT学を学んだあとはどうでしょう...オレンジ 桃色を手取る私がいるではありませんか。たかが色 さりとてお色。それまで何十年も何十年も生きてきて 選ぶ色はいつもブル～。SATの学びは 私にこのような変化をもたらしました。ブルー(鬱憤)からの脱却をもたらしたのです。(マリッジブルーなんとも言われますね)・・・あるある!私はこちらだったわ!私はこの体験した!ぜひお寄せください。きっとその「ひらめき」はやがて「きらめき」になりますよ♡